

読者の おすすめ グルメ♪

皆さんから
お寄せいただいた
グルメ情報を
ご紹介します!

ゆうかちかん 遊香茶館 新和店の 手作り抹茶ぷりんはまるやか~



店内で一つ一つ手作りしている、数量限定の抹茶ぷりん(230円・テイクアウトのみ)。抹茶の爽やかな苦味に、牛乳と生クリームのおまじなみ・ココが加わり、何個でもペロリと食べられてしまいそうです。



遊香茶館 新和店
① 中央区新和1-1-17
② 285-5883
③ 10:00~18:30
④ 月曜日(祝日の場合は営業)



日韓家庭料理 おやこやの ビビンバはウマイ!



あったかごはんに6種のナムル、サンチュ、目玉焼きが乗ったビビンバ(ランチ850円・キムチとスープ付き)。本場・韓国でゴマを買い付け、職人に作ってもらうこだわりのゴマ油が食欲をそそります。全部混ぜ合わせて召し上がれ!



日韓家庭料理 おやこや
① 中央区女池7-4-1
② 282-3631
③ 11:30~14:00(ラストオーダー13:30)
17:30~23:00(ラストオーダー22:30)
④ 火曜日・第3水曜日



私のペット 紹介します



シロ (メス・7才)

わが家のアイドル・シロです。好きな食べ物はアラスカ(カニかまぼこ)とにゃんこふりかけです。

飼い主 江南区花ノ牧 北上さん



ポメちゃん (メス・3才)

ポメラニアンのパメちゃんです。人が好きなのに大声でほえ過ぎます。見返り美犬(?)で決めました!

飼い主 中央区南万代 宮田さん



クー (メス・6才)

毛づやもいいし、歯磨き・耳掃除もバッチリ! 元気に散歩するので仲良くしてね。

飼い主 中央区米山 安倍さん

見つけた! まちのがんばり屋さん



書道教室主宰 山家友子さん

4年半ほど前から自宅を開放して書道教室を開いている山家さん。小学1年生から大人まで、20人の生徒が学んでいます。子どもたちには、字を書くことを楽しんでほしいとの思いから堅苦しい雰囲気はなしに、「教えることで自分も学ぶことがいっぱいある」と話します。伸び伸びと習字を楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。

住所 中央区女池上山2-7-13

活動日時 火曜日 15:30~20:20

お問い合わせ TEL.285-5419

新潟日報とNICがお贈りするお楽しみご招待企画!

童門冬二さん講演会 無料ご招待

〈演題〉

いま、日本にもとめられるもの ~歴史から学ぶ人間関係~

童門冬二さんプロフィール

作家。昭和2年東京生まれ。かつて東京都庁に勤め、都立大学事務長、広報室課長、企画関係部長、知事秘書、広報室長、企画調整局長、政策室長などを歴任して退職、作家活動に入る。歴史の中から現代に通じるものを好んで書く。主な著書に上杉鷹山、河井継之助、直江兼続、吉田松陰、前田利家など。第43回芥川賞候補。日本文芸協会、日本推理作家協会会員。平成11年勲三等瑞宝章受章。

日時 12月8日(火)

13:30~15:00(受付開始13:00~)

会場 新潟テルサ(中央区鐘木185-18)

定員 1,000人(申し込み人数が定員を超えた場合は抽選になります)

■申し込み方法

11月5日(木) 必着で、郵便はがきにてお申し込みください。
※電話でのお申し込みは受け付けておりません。

■記入事項

①住所 ②電話番号 ③希望者全員の氏名・年齢 ④最寄りのNIC名
※ご家族・ご友人の場合、5名さままでのお申し込みも承ります。
※お申し込みの際にお預かりした個人情報、各種ご連絡、新聞・出版物などのご案内などに利用させていただきます。

■宛て先

〒950-1189 新潟市西区善久772-2
新潟日報社 販売部「童門冬二 講演会」係

当選者には11月20日(金)までに入場券をお届けします。

主催: 新潟日報五十万会・NIC新潟日報販売店グループ

新聞日和

自然の色

少し冷たく透き通った風が吹き、季節はすっかり秋ですね。新聞などからもさまざまな秋の様子が伺えます。食欲の秋、収穫の秋、そして紅葉の秋。この時期は、カメラを持って紅葉を見にどこかへ出掛けたいですね。目の前の山々が、眩しい赤や黄色に。そして葉の色は、絵の具で染めたかのような絶妙なグラデーション。自然の力を色から感じます。いい季節ですね。温泉にも入りたいな。秋も満喫したいです。



文・イラスト 大浜綾子

プロフィール

大浜綾子
1979年生まれ。新潟市在住。イラストレーター。'08年刊行 本間伸夫著『食は新潟にあり』挿絵担当。
<http://www.geocities.jp/hamazaiippo/>